



横村浩 歌碑



「不屈」

No574 付録
高知版 No419
2022.4.15

治安維持法犠牲者
国家賠償要求
同盟高知県本部

発行責任者
森岡 幸一
TEL・FAX
088-841-0072

横村浩生誕110年碑前祭に集まろう！

県本部会長

岡村 正弘

横村浩、本名は吉田豊道。

明治最後の年1912年6月1日生まれ、2022年(今年)6月1日は生誕110年を迎える。

横村浩代表作「間島パルチザンの歌」の碑が、高知市の真ん中、城西公園の西端の通称「平和通り」又は、「文化通り」にある。

「間島パルチザンの歌」は中国東北吉林省延边地区間島の朝鮮人抗日義勇軍の姿を浮かびあがらせた詩であった。この詩のなかに朝鮮併合による植民地化、抗日三・一運動とその弾圧実態を描出しながら「在日本革命委員会」と「東方革命軍」との国境を越えた壮大な連帯をよびかけてかいた詩であった。

「思ひ出はおれを故郷へ運ぶ
白頭の嶺を超え、落葉松の林

を越え

蘆の根の黒く凍る沼のかなた
緒ちやけた地肌に黝ずんだ小
舎の続くところ

高麗雉子が谷に啼く咸鏡の村
よ

で始まるこの長編詩は、朝鮮の風景の描出、ダイナミズムのなかの硬質の抒情とともに、横村浩とはどんな朝鮮人の詩人かと思わせるほどの詩であった。このすばらしい詩を読んで横村浩の碑前祭に集まろう！

日時 6月1日(水)

午前10時

場所 城西公園西端

「間島パルチザンの歌」碑前

主催 平和資料館草の家・

治安維持法犠牲者国家賠償要求
同盟高知県本部

102歳、いま伝えたい！

川村 高子

(高知県退職婦人教職員連絡会顧問)

Ⅱ 小学生の頃

大正十五年四月、私は小学校に入学しました。国道三十二号線から一時間ほど坂道を登った所にある小さな学校です。担任は校長先生でした。いつも笑顔で、眼鏡の奥のやさしい眼に嬉しくなりました。穏やかな声をかけて下さり、幼心に「私も先生になりたい」と思いました。家に帰ってその話をしたことでした。

父は無事に警官の教習が終わり、幡多郡の川登の駐在所に勤務が決まり家族を迎えに帰って来ることになりました。出発の前に母方の祖母の家に挨拶に行き、一泊したとき、とても喜んでもらいました。川登で二人目の弟が生まれ、名前を長登と名

付けました。長岡郡の長と、川登の登を合わせたのです。父の思い出としたのでしょうか。一年ほどして清水町に赴任。さらに一年ほどで高知警察署勤務になり、高知市金子橋に移り、私と上の弟は第六小学校に転入しました。柳原が近いのでよく遊びに行き、小さな動物園の猿やゴリラを棒でからかったり土手の草の上を這りおたりして遊びました。

ある日遊んでいると、天神橋を十人ぐらいの大人が旗を持って渡って来ているのが見え、珍しい何だろう！と東へ走りまわった。一団は「山内邸」の側の南の草原で止まり、持参した台を置き、そのうちの一人が台上り大声で喋り始めました。同行した人達は拍手したり大声で叫んだりしていましたが、私にはさっぱり分かりませんでした。黙って見ていました。

すると後からついて来ていた警官二人が左右から台に飛び上がり、話をしている人の腕を掴

んで引きずりおろし、連れ去りました。そして、集団の一人が台上がり喋り始めると、また二人の警官が台の土へ駆け上がり、両方から挟むように両腕を捕え、連れ去りました。集団の人達はどこかへ立ち去りました。私達は何のことも分からず見とれていました。「集団の人々は何も悪いことをしていないのに、警察はどうして捕えたのだろう。話したいことは話させたらいいのにねえ！」と話合ったことでした。

兵隊さんが「見えた！ 見えた！」昭和六年、六年生の四月末、母方の祖母に「老人二人暮らしで淋しいから、暫く来てくれな

いか」と乞われ、大好きな祖母だったので喜んで行くことにし、大杉村穴内小学校に転校しました。

家から山道を歩き国道三十二号線に出て学校まで四キロほどの道の通学でした。友達と山道でイタドリを取ったり、野いちごを探したり、山でなければ味

わえない楽しいこともありません。穴内小学校は道路から石段を三十段ぐらい上がった所にあり、竹垣から東を見ると、山の端や林に隠れたりしながら吉野川が流れている風景が見えます。

ある日の昼休みに、川下の山の端から行列が見えました。じつと見ていると後から後から続き、やがて行列になりました。少しずつ人の様子が分ると、どうも兵隊さんの行列らしい。運動場に居た子ども達は、みんな竹垣のそばに集まり、がやがや言いながら目の前に来るのを待っていました。暫くすると学校から三百メートルほど向こうの山の端を通り、先頭が視野に入りしました。

みんな「見えた！ 見えた」と拍手したり、飛び上がったりと大喜び。人家を通り抜け、生徒達が見える所まで来ると、上体を伸ばし右手に持った銃を肩で支え、左手を前後に大きく振り、足を高く上げ堂々とした行

進になりました。

生徒は皆「兵隊さん、ばんざーい！」を繰り返しつつ、拍手を続けました。

兵隊さんは後から湧き出るように続きます。そのうちに誰かが、

僕は軍人大好きよ

今に大きくなったなら

勲章つけて剣つけて

お馬に乗って

ハイドウドウ

と歌い始めると、全員の合唱になり、響きました。

馬に乗った将校も緊張した顔で行き過ぎました。中には歩いて来て疲れたのか、靴で足を詰めたのか痛そうに歩いている兵隊さんもいました。長い行列が山の端を越すまで私たちは立ち尽くしていました。

減多に兵隊さんを見ない山の子どもにとって、きょうの兵士の行進は、兵隊さんへの憧れが大きくふくらみ、憧れになりました。

この行軍は善通寺の兵隊が高知の朝倉の兵隊と演習するため

に移動中だったと、あとから聞きました。子どもの頃の忘れられない思い出です。

「題名」一期一会その参田村雅一から転載、次号に続きます。

女性部の広場

鍋島啓子さんへ

花の季節を待たずに逝ってしまったママ。今年も桜がきれいに咲きました。城西公園での後援会お花見楽しかったね。

夏は、久礼野の螢をママの手を引いて、一緒に見ました。秋は道後温泉で紅葉を楽しみながらの四国ブロック会議。冬はよく鍋を囲んだなあ。「あんだ、お腹すいてないかね？」がママの口癖だったので、季節がめぐるごとにになにかおいしい食事をしながらおしゃべりしたことばかり思い出します。

ママから、朝電話があると「あんだ、今日の集會行くかね。署

名を取らんといかんろう」私はあわててゼッケンと署名用紙を準備しました。森下さんの家での「びわまつり」は毎年たくさんの大先輩たちが集まって、夜遅くまで大宴会になりました。

私は、先輩たちの戦争体験や悪政と闘った貴重な運動の話の大半を宴会のお酒と共に聴き流してしまっただけを、今、悔いています。

ママ、この世では、又おろかな戦争を始めました。ママや先輩たちがどんなに悲しく怒っているか想像できません。暗黒政治の中で闘った先輩たち、そして、ママたちの歩んだ歴史はなんとしても今生きる若い人たちに継げなければならぬと、強く思います。「ふたたび戦争と暗黒政治を許さない」という同盟の旗は今一番の道しるべです。陽光明るい花の季節の中へ黄色い署名用紙をバッグに入れて、さあでかけましょう。

ママも一緒にね。

柳原

3月幹事会報告

☆同盟員

259名

転出者2名の減

☆署名

453筆

☆総会

5月14日の総会を延期します。

☆財政

日程が決まり次第、県版「不屈」でお知らせします。

☆年度会計報告を行います。

☆「伊藤千代子」映画上映上映案を検討し決定しました。

5月幹事会

5月14日(土)

14時

草の家

「伊藤千代子」上映会さまる

上映日時

7月3日(日)

午前10時〜午後5時

※3回上映

上映時間(130分)

会場

自由民権記念館ホール

共催

治安維持法国賠同盟県本部

平和映画祭実行委員会

草の家

映画製作PR版視聴会

上映日時

4月16日(土)

午後2時〜

会場

平和資料館・草の家

※上映を成功させる為、団体要請しました。まずは伊藤千代子を知ってもらおう企画です。

特別期間をみんなの力で成功

させよう

常任理事会報告

一部省略

同盟は3月9日中央常任理事会を開催し、第40回全国大会めざす「2万人の同盟実現特別期間」の成功を軸に、同盟活動の前進のため決意を固めました。

ご承知の通り、ロシアのウクライナ侵略、国内では自民党や維新の会の核武装論、憲法9条改憲論の危険な目論みが表面化しています。

一方、ウクライナ侵略反対、戦争する国づくり反対の声は日増しに広がっています。

私たち治安維持法国賠同盟は、「再び戦争と暗黒政治を許さない」社会を実現するため50余年頑張ってきました。いまこそ平和と民主主義を守る市民と共同の輪を広げ、同盟の真価を発揮すべき時です。

そのためにも中央常任理事会は、すべての都道府県本部、支部、会員のみなさんに次の行動に参加し、運動の前進に奮闘していただくよう訴えます。

①

「2万人同盟実現」のため、

知恵と力を発揮しましょう

②

国賠署名の取り組みを飛躍

させましょう

③

映画『わが青春つきるとも

—伊藤千代子の生涯』上映

運動を成功させましょう

④

学習、顕彰活動を活発化し

つつ、財政活動を前進させ

ましょう

同盟の前進を亡くなる直前まで切望した増本会長の遺志に応え、治安維持法犠牲者が憲法17条「公務員の不法行為による国家賠償」を求めて創立以来50余年、「2020年代に治安維持法体制に決着をつ

ける」ためにも欠かすことができません。戦争のない平和な社会を願う多くの国民の期待に応えようではありませんか。

以上

国会請願 東京

5月11日(水)

全国大会 東京

6月12日(日)〜

6月13日(月)

全国女性交流集会 湯河原

11月6日(日)〜

11月7日(月)

会員の皆様へ

中央本部は全国大会に向け、特別期間を設定し全国2万人の同盟建設を推進しています。県本部も中央本部方針を受け、取り組みを進めています。2課題(会員、署名)とも遅れを取っています。国会請願まで1ヶ月、皆様の協力で集めたいと思います。5筆、10筆を重ねてお願い致します。